

震度の訂正について

8月12日18時56分頃の福島県中通りの地震において、古殿町松川横川の震度を震度5弱と発表しましたが、地震計の観測データを精査した結果、震度4と訂正いたします。

この観測点は、本年度新たに設置した多機能型地震観測施設で、地表部の震度計に加えて、緊急地震速報に使用するために地中にも地震計を埋設している施設です（観測点の機器構成は別紙参照）。

今般、データの処理状況を確認したところ、地中部からの信号のタイミングにより、誤って地表部のデータを繰り返し2回処理する不具合があり、震度が過大に評価されていたことがわかりました。

今年度同じタイプの多機能型地震観測施設を整備し、震度観測点として7月3日から20か所運用を開始しているため、これら観測点については昨夜（15日）19時までに地中部からの信号を処理しない設定に変更するとともに、これまでこれらの観測点において観測された震度（別表参照）について、あらためて観測データを精査しているところです。精査の結果は、後日あらためてお知らせいたします。

関係の皆様にはご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げると共に、再発防止に努めます。

多機能型地震観測施設の機器構成



